

科目名	ドイツ語Ⅱ	
担当者	山原 芳樹 / YAMAHARA, Yoshiki	
科目情報	外国語（ドイツ語） / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	前期に引き続いて定冠詞（類）および不定冠詞（類）の格変化を学習するとともに、あらたに前置詞の格支配についても学習し、その幅広い用法に理解を深める。また動詞関係では、不規則な現在人称変化とともに命令形を学ぶ。
	到達目標	1) 代表的な不規則動詞の現在人称変化を言うことができる。2) 定冠詞（類）および不定冠詞（類）のついた名詞の格変化形を言うことができる。3) 前置詞を用いて場所や方法等を表現できる。4) 人称代名詞の3格・4格の使い方が分かる。
授業計画	(1) 第3課 不規則動詞の現在人称変化 (1) (2) 不規則動詞の現在人称変化 (2) (3) 命令形、名詞の複数形 (4) 数詞、非人称のes (5) 練習問題：時刻の表現、買い物（野菜と果物） (6) 読解練習：ウィーン市街で (7) 第4課 定冠詞類、不定冠詞類 (8) 否定表現、家族紹介、身につけるもの (9) 表現練習：ハンブルクで買い物 (10) 読解練習：家族のプロフィール (11) 第5課 前置詞の格支配、前置詞と定冠詞の融合形 (12) 人称代名詞の3格と4格、疑問代名詞 (13) 単語練習：街の施設と建物 (14) 表現練習：バーゼルで道を尋ねる (15) 読解練習：スイスの産業都市、「ドイツ語II」の総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	【教】『ブーメラン』小野寿美子・中川明博・西巻丈児著、2013年、朝日出版社（ISBN978-4-255-25360-2 C1084） 【参】独和辞典（必ず用意すること、前期の備考を参考）	
成績評価方法と基準	<基準> ドイツ語で簡単な家族紹介ができる。また道を尋ねたり、買い物をしたりする表現を使うことができる。 <方法> 受講態度20%、小テスト20%、期末試験60%	
備考	・ドイツ語Iを履修したことを前提にして授業を進める。	